

ジャン・ロンドー

チェンバロ・リサイタル ルイ・クープラン生誕400年記念

組曲二調 Suite en Ré

ルイ・クープラン

Louis Couperin (c.1626-1661)

Prélude 1 / Allemande 35 / Courante 42 / Courante 43 /
Sarabande 51 / Canaries 52 / Chaconne La Complainante 57

エヌモン・ゴーティエ

Ennemond Gaultier, dit «Gautier le Vieux» (1575-1651)
Tombeau de Mézengeau (メザンジョー氏のトンボー)

組曲二調 Suite en Ré

ルイ・クープラン

Louis Couperin

Duretze Fantaisie (不協和音のファンタジア)
Prélude 2 / Allemande 58 / Courante 59 /
Gaillarde 61 / Chaconne 55

ジャン=アンリ・ダンブルベール

Jean-Henri D'Anglebert (1629-1691)
Tombeau de Mr. De Chambonnières
(Suite No.4 en ré majeur: VIII.)

(シャンボニエール氏のトンボー)

組曲 ト調 Suite en Sol

ジャック・シャンピオン・ド・シャンボニエール

Jacques Champion de Chambonnières (1602-1672)
Pavane (Livre II) (パヴァーヌ)

ルイ・クープラン

Louis Couperin

Allemande 93 / Courante 94 /
Sarabande 95 / Chaconne 121

フランソワ・デュフォー

François Dufaut (1604-1672)
Tombeau de Mr. De Blancrocher (ブランクロシェ氏のトンボー)

※当初より曲目が変更になっております。途中休憩はございません。

Pièces de clavecin by Louis Couperin
Jean Ronddeau

3.29 2026
[日]

14:00 13:30 開場予定
約80分/休憩なし

S ¥ 5,500 A ¥ 5,000

チケット販売スケジュールは
裏面をご覧ください。

フィリアホールチケットセンター

主催: フィリアホール(横浜市青葉区民文化センター)

☎ 045-982-9999 www.philiyahall.com

営業時間11:00~18:00 第3水曜日休館 24時間オンライン予約

〒227-8555 横浜市青葉区青葉台2-1-1 青葉台東急スクエア South-1本館5階
東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分



■曲目・出演者・料金・発売日等をやむを得ず変更させていただく場合がございます。■未就学児の入場はお断りいたします。■青葉台東急スクエアの駐車場無料サービスはございません。■車椅子席をご希望の方は、チケット申込の際お知らせください。■上記チケット定価に含まれない一部諸手数料等は、公演の中止・延期等におけるチケット料金の払戻しの対象にはなりません。何卒ご了承ください。

PHILLIA HALL

青葉台に
未来の音
フィリアホール

毎回閃きと驚きに充ちた鮮やかな演奏で、国内外で大注目を集め続ける鬼才・チェンバリスト、ジャン・ロンドー。待望のフィリアホール初登場で披露するのは、実にコアな、ルイ・クープランを主軸に据えたプログラム!傑作として知られるルイ・クープランの組曲はしばしばリサイタルで取り上げられますが、全曲統一されたプログラムは世界的にも稀で、これだけでもロンドーの唯一無二の創造的音世界を堪能できる貴重な機会であるのは間違ひありません。しかし今回のリサイタルのもうひとつの目玉となるのは、世界中の一流チェンバリストが信頼を置く名匠、ディヴィッド・レイの工房で製作された、日本唯一の17世紀フランス様式(初期フレンチ)・チェンバロが初披露される機会になります!従来フレンチ・バロック・プロのリサイタルで使われる後期様式ではない、初期バロックを代表する作曲家ルイ・クープランの作品に最も適した様式の楽器で、天才が紡ぐ傑作群。世界中の同業チェンバリストと古楽関係者も注目する一つの「事件」となること間違ひないこの機会、決してお聴きの機会がなく!!

スイスのディヴィッド・レイの工房にて完成された直後に撮影(2018年)。17世紀フランス様式(初期フレンチ)の楽器として、完成までに7~8年ほど費やされた。ディヴィッドによるこのタイプのチェンバロは、日本にはこの1台が存在するのみである。最低音部の2つのシャープキーは、オリジナル楽器と同じく前後に分割されており、音の割り当て数を増やしている(ブローカン・オクターブ)。



©Keisuke Makita

ジャン・ロンドー チェンバロ

Jean Rondeau - Cembalo

「クラシック音楽の舞台でもっとも自然な演奏家の一人」とワシントン・ポストに評されたジャン・ロンドーは、正真正銘、彼の楽器(チェンバロ)の世界的アンバサダーである。

2012年弱冠21歳でブルージュ国際古楽コンクール・チェンバロ部門優勝。プランティーヌ・ヴェルレのもとで10年以上にわたってチェンバロを学び、その後、通奏低音、オルガン、ピアノ、シャズと即興演奏、作曲、指揮の研鑽を積んだ。パリ国立高等音楽院でB.ランヌーとケネス・ワイスに師事、ロンドンのギルドホール音楽演劇学校で、チェンバロと通奏低音の優秀賞を受賞。

エラート・レーベル専属アーティストとして、2015年バッハのチェンバロ独奏曲集『Imagine』でメジャー・デビュー。以来、ラモーとロワイエの作品集『Vertigo』、『王家~ディナスティ』、『スカルラッティ・ソナタ集』、リュート奏者トマス・ダンフォードと共に演奏した『Barricades』、2台のチェンバロを使用した『Mélanie Corriveau-Graeves』、『Goltebelk変奏曲』(2022)、『バレナソス山への階梯』(2023)など話題作を次々発表している。アンサンブル「ネバーマインド」が結成10周年を迎え、カーネギーホールなど世界各地で公演を行なっているほか、バーカッショニ奏者クンマーとの共演では自作をピアノを弾いて発表、「UNDO」としてベルリンやパリで演奏する。

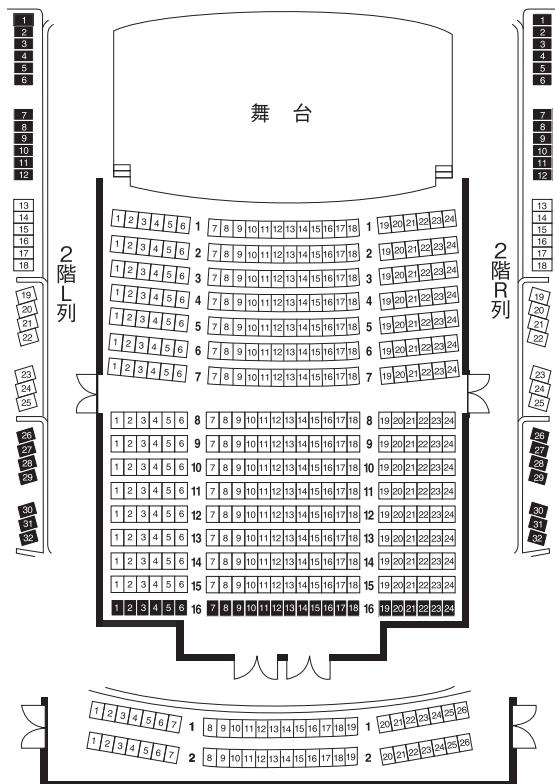
2016年ロカルノ映画祭に出品された映画『パウラ』で映画音楽を担当。2018年にはBBCプロムスでイヴ・リッサーのソロ・チェンバロのための『フラフーケ』を世界初演した。2024年自身のチェンバロをバンに積んで、調律師と共に12000km、10ヶ国20公演を巡るヨーロッパツアーを撮影したドキュメンタリー『SELON VARIATIONS』が製作され、フランスTV等で放送された。2025年秋、新録音発売予定。



Photo©Mathias Benguigui

座席表

□ S席 ■ A席



2階正面



フィリアホールメンバーズ先行予約

先行予約に電話予約はございません

2025
郵送・FAX | 9.8 [月] 18:00 必着

◎所定の申込書でお申ください。

◎お座席は選べません(ホール側で配席)。何卒ご了承ください。

◎申込締切後、約3週間後に予約一覧表を郵送で送付いたします。

所定の期間内にチケットをお引きください。

◎窓口引取の場合、手数料はかかりません。

Web | 9.6 [土] 11:00 ▶ 9.8 [月] 18:00

◎お座席は、Web予約可能な席から先着順で選ぶことができます。
(S/A席公演の場合はS席のみ予約可能。一部席は選択不可)

◎予約後、1週間以内にチケット料金をお支払ください。

◎所定の販売手数料をいただきます。

一般発売

2025
10.4 [土] 11:00~

※初日は電話・Webのみ受付

■曲目・出演者・料金・発売日等をやむを得ず変更させていただぐ場合がございます。■未就学児の入場はお断りいたします。■青葉台東急スクエアの駐車場無料サービスはございません。■車椅子で来場ご希望の方は、チケット申込の際にお申し出ください。■チケット定価に含まれない一部諸手数料等は、公演の中止・延期等におけるチケット料金の払戻しの対象にはなりません。

チケットのお申込・公演に関するお問合せ

フィリアホールチケットセンター

045-982-9999

営業時間11:00~18:00 毎月第3水曜日休館

www.philiahall.com

24時間オンライン予約

横浜市青葉区民文化センター フィリアホール

PHILIA HALL

〒227-8555 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-1-1

青葉台東急スクエア South-1 本館 5階

東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分